

日経平均株価などの銘柄入れ替え等について

日本経済新聞社は、日経平均株価および日経株価指数300（日経300）の構成銘柄について、以下のとおり入れ替えを実施します。

今月から来月にかけて、構成銘柄の経営再編（完全子会社化や被合併）による上場廃止が複数予定されており、これらを織り込んで構成銘柄の定期見直しを実施するものです。このため定期見直しとしては例年に比べ、繰り上げて発表しています。

本資料には、日経平均株価の構成銘柄である「NKS Jホールディングス」が予定している株式併合に対する算出上の取り扱いも記載しています。

なお、本資料記載の一部は当事会社からの開示資料に記載された日程や内容等に基づいているものがあります。今後、東京証券取引所からの発表等と差異が生じた場合には、あらためて対応を発表します。

【日経平均株価】

1. 銘柄入れ替え

実施日	コード	採用銘柄	コード	除外銘柄
8月29日	8304	あおぞら銀行 (50)	8404	みずほ信託銀行
	8729	ソニーフィナンシャルホールディングス (250)	8606	みずほ証券
9月28日	6113	アマダ (50)	9737	CSK

注) 採用銘柄のカッコ内はみなし額面 (円)

みずほフィナンシャルグループの完全子会社となるみずほ信託銀行、みずほ証券と、住商情報システムと合併予定のCSKを、それぞれ上場廃止予定日に除外します。この除外3銘柄に対して、セクター間の銘柄数の過不足調整により、アマダ(セクター=資本財・その他)、あおぞら銀行(金融)、ソニーフィナンシャルホールディングス(金融)を新規に採用します。

注) セクター：日経業種分類(36分類)を、技術、金融、消費、素材、資本財・その他、運輸・公共の6つに集約したもの。

2. みなし額面の変更

実施日	コード	対象銘柄	内容
9月28日	8630	NKS Jホールディングス	50円から200円に変更

NKS Jホールディングスが予定する2011年10月1日を効力発生日とした株式併合(4株を1株)には、みなし額面の変更で対応します。9月28日(効力発生日の3日前)から、みなし額面を併合比率に合わせて、現在の50円から200円に変更します。

[1]

【日経300】

実施日	コード	採用銘柄	コード	除外銘柄
8月29日	4508	田辺三菱製薬	8404	みずほ信託銀行
	8333	常陽銀行	8606	みずほ証券
9月28日 ※	2432	ディー・エヌ・エー	4535	大正製薬
			9737	CSK
10月4日	未定	大正製薬ホールディングス		

※ 9月28日から10月3日までの4営業日は299銘柄で算出

上場廃止予定のみずほ信託銀行、みずほ証券、大正製薬、CSKをそれぞれの上場廃止予定日に除外します。この除外4銘柄に対し、大正製薬の持ち株会社化により設立される大正製薬ホールディングスを採用のうえ、定期見直し基準に則り田辺三菱製薬、常陽銀行、ディー・エヌ・エーを新規に補充採用します。

大正製薬ホールディングスを、新規上場予定日翌日の10月4日から採用するため、9月28日から10月3日までの4証券営業日の間は、299銘柄で算出します。

以上